

令和2年度 入学式

2020年4月7日（火）



卒業生が植えた遅咲きの桜が満開をむかえるなか、学内にて入学式が挙行され、11期生 80名の入学許可宣言が行われました。新型コロナウイルス感染拡大のため、予定していた姉妹校との合同入学式は中止となり、学内で感染予防の対策をとったうえで、クラス別に式次第も大幅に縮小する形での開催となりました。

入学して最初に学ぶ看護学概論という科目のなかに「環境」という項目があります。近代看護の生みの親といわれるナイチンゲールは、著書『看護覚え書』のなかで、「環境や清潔を適切に整え、食事を適切に選択し与えること」により「患者の生命力の消耗を最小にするように整えること」が看護であるとし、「環境」の重要性を説いています。感染が社会そして人命を脅かしているこのような状況だからこそ、みなさんには「環境」についてしっかりと考えられる看護師になっていてもらいたいと思います。

看護師への道は厳しく、時には挫けそうになることもあるかもしれません。そんな時は「看護師になる」という目標や「どんな看護師になりたいのか」という将来への希望など、少し遠くを見つめてみてください。みなさんが胸に抱いている目標・希望を見失わずに歩いていけるよう、教職員一同でサポートしていきます。安心して勉学に励んでください。

今日からが夢に向けてのスタートです。今日の日の気持ちを胸に刻み、看護師という夢に向かって歩いていきましょう。教職員一同、応援しています。

ご入学、おめでとうございます。

Aクラス



Bクラス



IMSグループの各病院・その他実習病院様より、お祝いのメッセージを多数頂戴しました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。